

令和7年毎月勤労統計調査特別調査結果（愛媛県分）

1 賃金

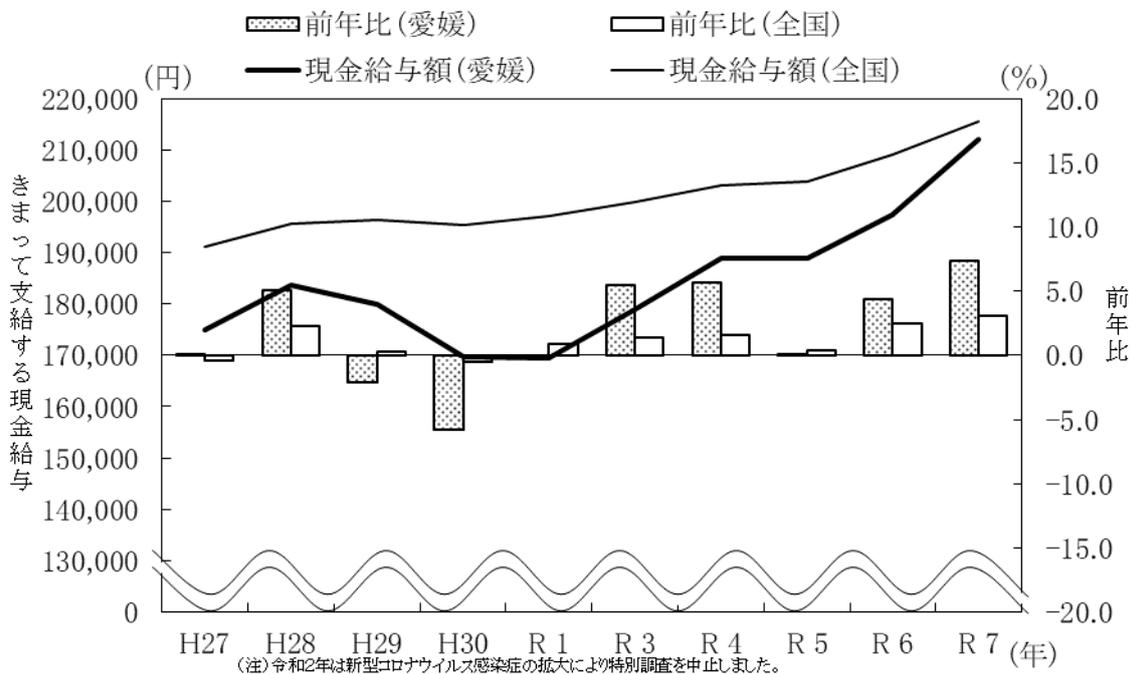
きまって支給する現金給与額は212,079円、前年比7.42%の増加。

(1) きまって支給する現金給与額

事業所規模1～4人の事業所の令和7年7月におけるきまって支給する現金給与額は、1人平均212,079円で、前年比は7.42%増加しています。全国を100とすると、愛媛県の数値は98.4（前年94.4）となります。（図1）

男女別にみると、男性は280,330円で前年比は4.5%増加し、女性は152,195円で前年比は1.2%増加しました。

図1 きまって支給する現金給与額及び前年比の推移（事業所規模1～4人、調査産業計）



(2) 特別に支払われた現金給与額

令和6年8月1日から令和7年7月31日までの1年間における賞与など特別に支払われた現金給与額は、勤続1年以上の者1人平均362,267円で、前年比は13.5%増加しています。全国を100とすると愛媛県の数値は116.6（前年116.7）となります。

男女別にみると、男性は502,773円で前年比は5.8%増加し、女性は236,687円で前年比は10.7%増加しています。

2 出勤日数と労働時間

出勤日数は20.1日、前年差0.3日の増加、1日の実労働時間は6.9時間、前年差0.1時間の増加。

(1) 出勤日数

令和7年7月における出勤日数は、1人平均20.1日で前年より0.3日多く、全国と比べて0.8日多くなっています。（図2）

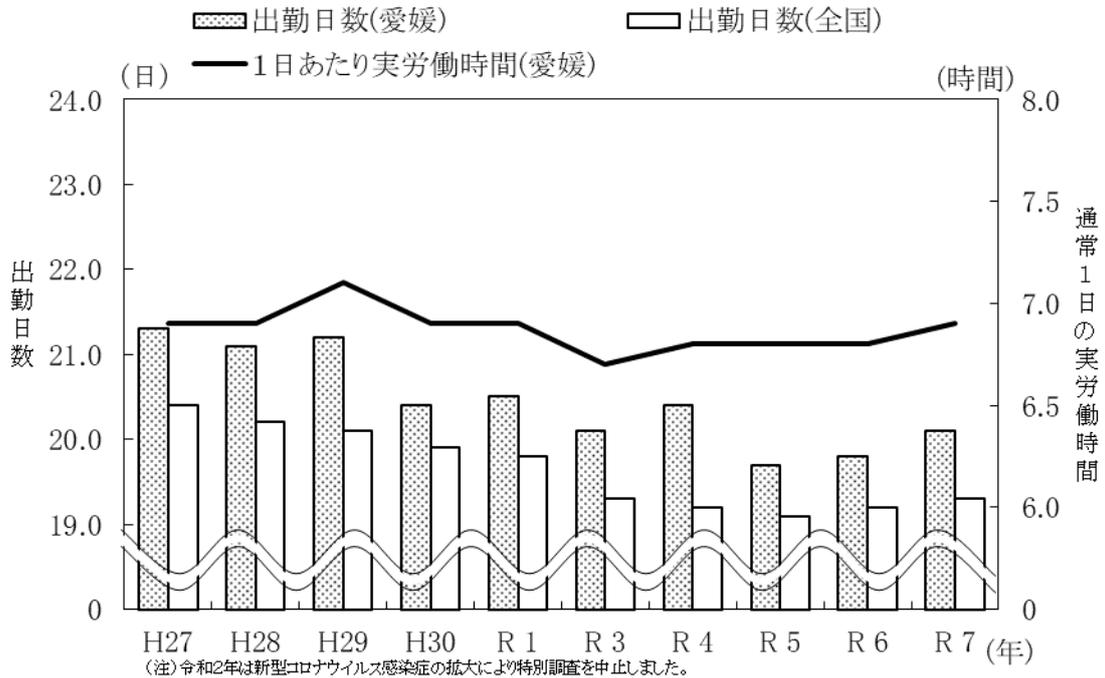
男女別にみると、男性は21.6日、女性は18.8日で、男性が女性より2.8日多くなっています。

(2) 実労働時間数

令和7年7月における通常日1日の実労働時間数は、1人平均6.9時間で、前年差は0.1時間多くなっています。

男女別にみると、男性は7.6時間、女性は6.3時間で、男性が女性より1.3時間多くなっています。

図2 出勤日数及び実労働時間の推移（事業所規模1～4人、調査産業計）



3 雇用

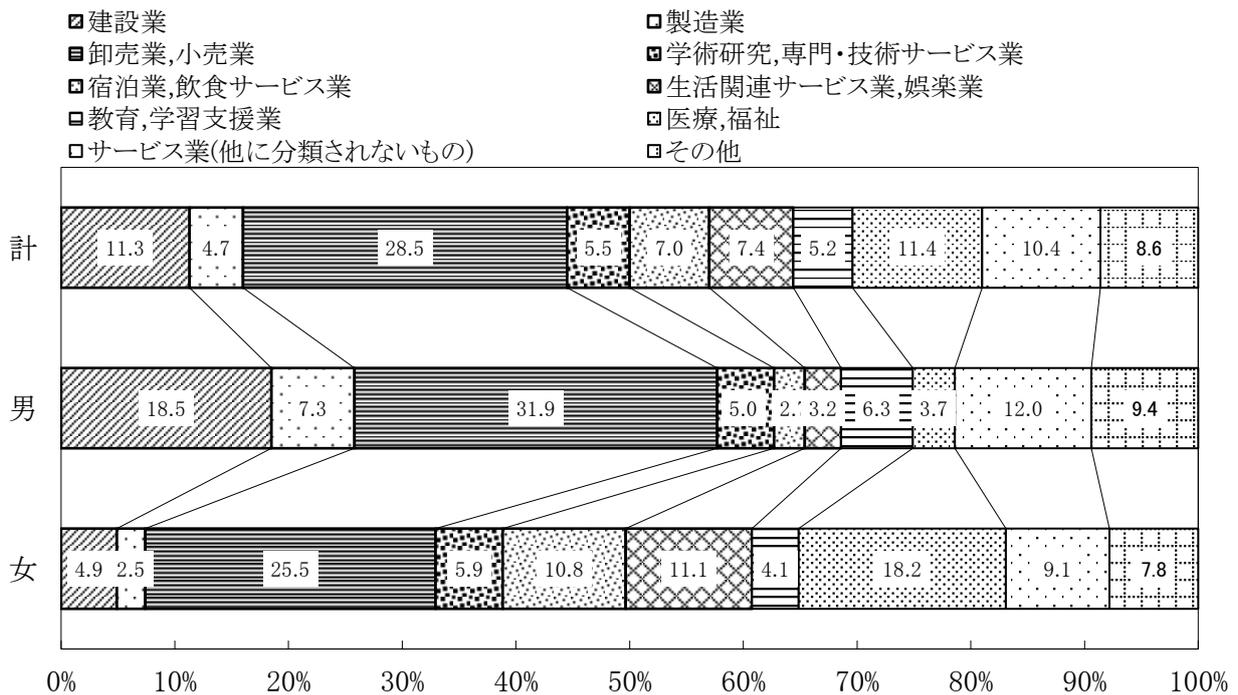
常用労働者数は20,870人、前年比12.4%の増加。

(1) 常用労働者数

令和7年7月末における常用労働者数は20,870人で、前年比は12.4%増加しています。

産業別の構成をみると、卸売業、小売業が28.5%と最も多く、医療、福祉が11.4%、建設業が11.3%、サービス業（他に分類されないもの）が10.4%、その他が8.6%、生活関連サービス業、娯楽業が7.4%、宿泊業、飲食サービス業が7.0%、学術研究、専門・技術サービス業が5.5%、教育、学習支援業が5.2%、製造業が4.7%となっています。（図3）

図3 性別常用労働者の産業別構成割合（事業所規模1～4人）



(注1)その他とは、「鉱業、採石業、砂利採取業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」及び「複合サービス事業」の合計です。

(2) 常用労働者の性別構成

常用労働者数を男女別にみると、男性労働者は9,754人で前年比は31.6%増加し、女性労働者は11,116人で前年比は0.4%減少しています。

また、常用労働者に占める女性労働者の割合は53.3%となっています。

産業別の女性労働者の割合は、医療、福祉が84.8%、宿泊業、飲食サービス業が82.3%、生活関連サービス業、娯楽業が79.9%と高くなっています。(図4-1、4-2)

図4-1 産業別常用労働者の性別構成割合（愛媛県、事業所規模1～4人）

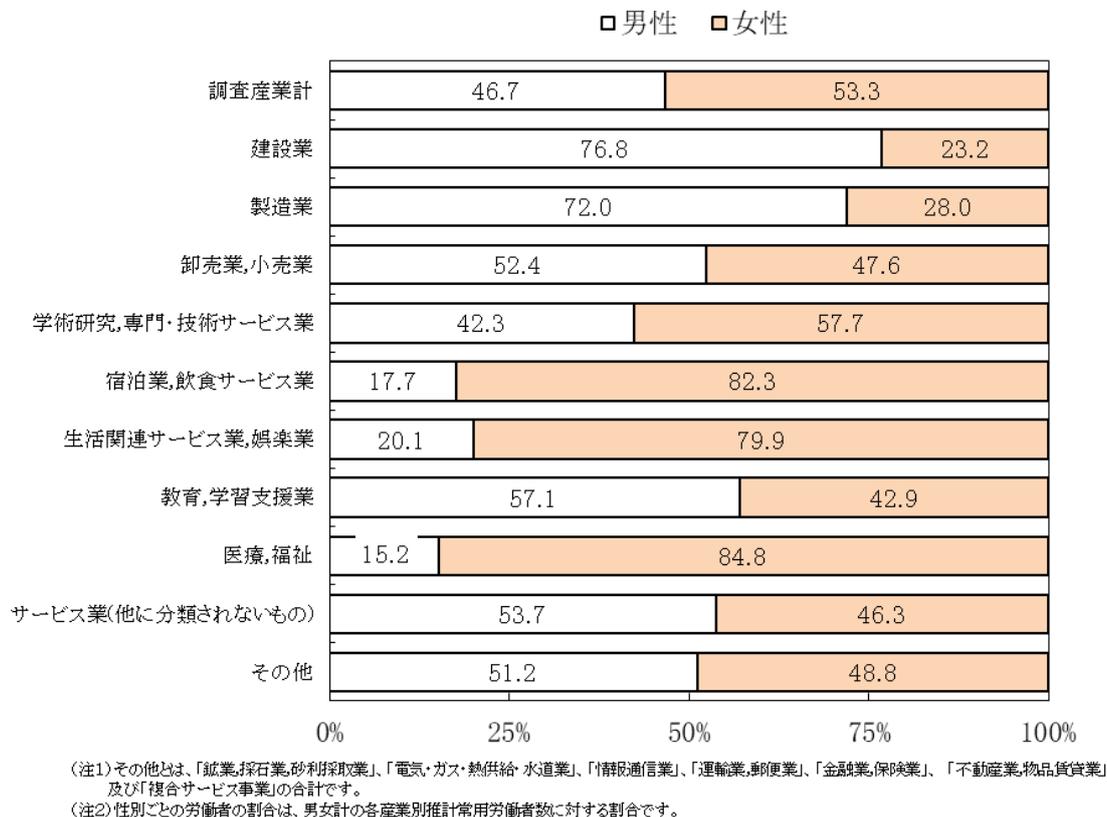


図4-2 産業別常用労働者の性別構成割合（全国、事業所規模1～4人）

